

配布数

6

回収数

6

回収率

100

%

5

年度

(評価実施日:

令和 6年 4月)

		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない(わからない)	課題や工夫している点について
環境・体制整備	①	活動スペース等、十分に確保されているか	6	0	0	死角になってしまう部屋もあるが、職員の配置を考慮し見失い等に気を付けている。 コロナ渦以降は密を避ける事も含めパーテーションを外し、スペースを有効活用している。 活動によって少人数に分けて活動している。
	②	設備等にバリアフリー化の配慮が適正になされているか	6	0	0	玄関、トイレも広く十分に配慮されているが、畳みスペースへの昇降は段差が大きい。 荷物棚の前の通路が狭いため荷物の出し入れや、状況により込み合う事がある。
	③	職員の配置数は適切であるか	4	0	2	長期休みや、利用者が多い日は送迎スタッフも活動に参加する事がある。 メインとサブの動きを意識し、配置がされている。 配置転換により人員の確保も行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が意識して取り組んでいるか	5	1	0	通常の活動、長期休みの活動にかかわらず、常に振り返りの場面は多く設けていた(利用者支援に関しても)。 プランを話す事はあるが実施に至らない場合がある。プランすらできないこともある。 各打合わせ、会議等で困り感や支援の様子の振り返りを行ない、次につなげる意識で取り組んでいる。
	⑤	保護者向けの評価表の活用等によりアンケートを実施し保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	3	0	3	毎年、評価をしてもらい職員間で保護者の意見が共有されている。 評価表、アンケートをもとに、より意見に近づく努力を行っている。 集計後に職員間で共有している。 アンケート結果の周知があれば「なるほど」と考える事はある。
	⑥	自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	1	ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	0	5	指摘事項等があれば早急に対応している。 相談員が定期的にモニタリングしている。 外部評価までには至っていない

	⑧	職員の資質向上を行うために、 研修の機会を確保しているか	6	0	0	全体会、祝日会議時に多く研修が行われており、確保されてる。 外部研修を受けた場合は研修報告会を行う等、広く周知している。 年間計画に基づいて研修の実施、より向上するために研修内容も提案している。 外部講師を招くなど研修の機会を設けている。
適切な支援の提供	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	毎年4月にサポートブックの更新を行っており、1年毎にアセスメントが更新されている。 発達検査の結果や面談記録をもとに職員間で現状把握を行い、課題の共有を図っている。 リタリコ学習を通してツールを使用している。
	⑩	アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	6	0	0	支援計画の共有、振り返りを経て作成。また、子ども達への聞き取り調査や、保護者からのアンケートを基に支援計画の作成がされている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	1度担当間で立案するが、その後チームで共有し合っている。 年間の振り返りの中で、来期実施したい活動を提案している。 会議以外の時間を設け、終礼時などでも情報の共有を行っている。 子ども達から「やりたい」を吸い上げ、一緒に計画を立案している。 活動担当が計画を立案し、周知と共有している。
	⑫	活動プログラムが固定化されすぎないよう、工夫しているか	6	0	0	活動によっては利用者の特性を踏まえて固定化するものもある、その点も含めて固定化され過ぎない工夫している。 固定して取り組みたい活動はあえて曜日の固定をしている。 多事業所の活動も取り入れ、状況に合わせて作成している。 利用者に合わせて細目を見直し等を行っている。
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	支援前に必ず打ち合わせをしている。 参加出来ない職員への共有も共通書面にて確認できるシステムを採用している。 終礼時に実施することが多い。
	⑭	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	0	必ず終礼を行って振り返りと翌日の確認を行っている。 その日の利用者の様子と支援についての振り返りと情報共有。

⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を作成しているか	6	0	0	自己選択を多く取り入れている事から小グループでの活動が多い。 個人の課題に合わせ立案している。 SST・クラブ活動・マカナ工房等は分かれて行う事が多い。 個別課題に合わせて手伝いなど行える環境作りも行っている。 個別と集団とに分け、どちらも組み合わせて立案している。
⑯	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5	0	1	その時々状況に合わせて活動の立案を行っている。 計画段階で必ず目標を立てて行う事が多い。 宿題を持参している子は行ったり、持参していない子はプリント等の課題を選択できるようにしている。
⑰	日々の活動の様子や支援内容、個人の状況など、記録を取ることを徹底し、報告・支援の検証・改善につなげているか	5	0	1	終礼記録、連絡帳の記載にて記録を残している。 記録をもとに検証等を話し合い、支援の検証や改善に繋げている。 記録をデータ化してから、以前よりヒヤリハットが上がっている数が少ない様に思える(細かい危機意識の視点)
⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	支援計画を立てる際に必ず見直しと振り返りを行なっている。 年2回モニタリングを行い、会議等で個別について振り返りや見直しの話合いを行っている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか (自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供)	3	0	2	活動が豊富なのはとても良いと思うが、その子ども達も自由に過ごす時間が少なくなったようにも思える。 静と動の活動をバランスよく取り入れている。 地域交流については、感染リスクの状況を見ながら計画していく。
⑳	相談支援事業所のサービス担当者会議やモニタリングには、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が、参画しているか	5	0	1	管理者、リーダーが参画している。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	今年から学校への訪問が開始されたことでより良い情報共有となっている。 下校時刻表は保護者や学校から頂いている。 調整に関しては管理者を中心として変更が分かりやすい迅速に行っている。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等との連絡体制を整えているか	4	0	2	現在該当する利用者はいないが、体制は整えている。
	就学前に利用していた保育園や幼稚園				年2回の共有会議実施で共有できている。

関係機関や保護者との連携	⑳	児童発達支援事業所との間で、情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	引継ぎ資料等の情報共有を密に行い支援に繋げている。 保育所等訪問を実施。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報の提供を行っているか	5	0	1	引継ぎ資料など状況の分かる物を作成し、移行会議等fで共有している。 必要に応じて共有会議も行っている。 移行支援シートを作成、情報を提供している。
	㉒	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	3	1	1	専門機関と連携している。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	6	0	コロナ対策で行えていないが、公園で一緒に遊ぶ機会があった。 障がいのない子どもと触れ合う機会があったが、活動とまでは言えない。
	㉔	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	2	それぞれ参加担当者を配置して積極的に参加。 子ども部会等。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	日々の引継ぎ、年2回の懇談、連絡帳記載への記入。 記録を残し、送迎・懇談・電話等で共有できている。 お迎え時等に伝える事が多い。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	毎年、ペアプロ・ペアトレ実施。(年6回) 評価をしてもらい職員間で保護者の意見が共有されている。
	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時等。 見学、契約、懇談、保護者会等で説明をしている。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	引継ぎや連絡帳への記録を残し電話連絡や、個別懇談で対応している。 個別面談の実施。 保護者と一緒に考えたり、助言はするが、不安な時は管理者へ相談している。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	ペアプロ、オハナカフェ、交流イベント、保護者会、懇談、電話等で対応。 就労支援事業所見学の機会を2回設け、保護者同士の交流の機会を設けた。 その他、電話など対応し連携して支援している。 参加する保護者が少ない気がする。

保護者への説明等	③③	子どもや保護者からの相談や申し入れ等に対し、対応体制を整備（相談窓口の設置や周知）し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	都度全職員間での情報共有を行っている。 送迎や利用時間の変更などこまめに対応している。 内容により、リーダーや管理者への対応を依頼している。
	③④	定期的に広報誌やホームページ、メールやお知らせ等を通じて、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	6	0	0	活動写真をブログやHPで掲載。 メールを活用。 活動予定や、活動写真など情報をお知らせしている。
	③⑤	個人情報等に十分注意しているか (適切な説明・対応・管理をしている)	6	0	0	利用者が映った写真のアップや、ラジオ収録の参加可否の確認をし、利用者の個人情報特定されない配慮を行っている。 書類などは所定の位置で管理。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	2	イラストを利用した視覚提示。動画の活用。 言葉の伝え方、使い方に気を付け1人1人に合った伝達方法で伝えるように心掛けている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	0	ボランティアで学生を受け入れ、交流を図っている。 週1回固定の曜日にボランティアの方に来て頂いている。 毎年、同じ設問で常に「いいえ」と回答。「はい」へ移行する施策は？
緊急時の対応	③⑧	緊急時対応、防犯、感染症対応など、必要なルールやマニュアルを策定し、スタッフや保護者に周知するとともに、訓練や研修等を実施しているか	6	0	0	全ての事項について訓練、研修を行っている。 避難訓練、感染症の対策マニュアル作成の実施。 研修を行っている。 スタッフにはデータや紙ベースで周知、保護者へはメールにて伝えている。
	③⑨	定期的に避難訓練等を行っている (避難訓練の実施について知っている)	6	0	0	毎月1回実施。 利用者へは毎月計画的に行っているが、職員向は行っていない(職員の取るべき行動や対策)
	④⑩	虐待を防止するため、スタッフの研修機会の確保等、適切な対応をしているか	6	0	0	GSK会議や事例検討。 全体会議やGSK会議を実施。 欠席者には個別で伝えている。
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定				契約時に書類を作成し、説明した上で合意を得る仕組みが整っている。

	④①	し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保護者からの同意を得る仕組みを整備しているか	6	0	0	切迫性、非代替性、一時性の3つの要件を満たした場合に行う事を約束している。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応をしているか	6	0	0	医師の指示に従い、アレルギー一覧表を作成し掲示。 保護者から医師の指示を聞いている。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しているか	4	1	1	ヒヤリハットの事例集は作成していないが、終礼時に共有し終礼記録に残している。 会議で共有していた時は、皆視点が細かく多く上がっていたが、データ化してからそういった視点が少なくなってきたような気がする。
満足度	④④	子ども達は、通うことを楽しみにしていると思いますか	6	0	0	今日は何をするの？明日は何？と、来ることを楽しみにしてくれている。「楽しみにしている」という声を聞く事があるが、年齢が上がるにつれて「行きたくない」と聞かれることがある。
	④⑤	この仕事にやりがいを感じ、日々の支援に満足していますか	5	0	1	自分自身も明日も来たいと思え、子ども達と一緒に成長ができTEOいる支援のベクトルがズレていると感じる場面が多々ある。 満足のいく支援ばかりではないが、子どもの成長を見守る事ができる事にやりがいを感じている。
	④⑥	法人・事業所は、サービスの質の向上を目指し、努力していますか	6	0	0	理念や目標を達成するためにチームで協力して、質の向上を目指している。 職員間で子ども達に対して統一した支援や関わりをして行けるように努めている。 企画やイベントは計画、実行されているが、本来のニーズと合っているのか？

スタッフからの意見について

ここで示された課題やコメントに対して、まずはチーム内で共有し、共通理解を図り改善が必要な事項についてはチーム内で検討し改善案をまとめてもらえればと思います。その上でチーム内だけでは改善が難しい事項については運営会議で検討したいと思います。